



HAPPY BIRTHDAY

おめでとう はじめてのバースデー

6月に満1歳になる子どもたちを紹介します。



6.5
市川 栞絢ちゃん 平野
食べるの大好き、ねえね大好き、
すくすく元気に育ってます！



6.28
福岡 万令ちゃん 内子1
食べるのが大好き！お姉ちゃん、
お兄ちゃんと仲良しだよ！



6.16
和泉 仁音くん 駄場
にいに大好き♡ 兄貴みたいに僕
もわんぱくboyになるぞ！(笑)



6.9
米田 乙真人くん 平野
いつもニコニコ、わが家の癒し担
当です♡



INSTAGRAM \みんなが見つけた/
内子のいいところ「うちコト」

今回は「#うちコト」を付けて投稿してくれた中から、
初夏の気配を感じる内子の風景を3つ紹介します。



kazuyokoyamaphotographyさん
水が静かに流れる小田深山渓谷は、
奥深い美しさを感じられて神秘的。



katurin48さん
新緑に囲まれたからり橋。自然の中を
歩く心地良さを感じさせてくれます。



ykexd469さん
まちの明かりが消えるころ、澄んだ
夜空では天の川が輝いています。

「うちコト」では内子の日常や暮らし、風景など内子の
コトを発信中です。皆さんもインスタグラムの投稿に「#うちコト」を付けて内子町の魅力を発信して
みませんか。

uchikoto_official

見るだけでも楽しめるよ
ぜひ、フォローしてみてね！
QRコードをスキャンすると簡単に見られます。

FROM ME TO YOU

みんなであつないでリレーエッセイ



「一生、この人の
ファンでいたい」

沖野 彩華さん(24)
|| 内子2 ||

私は演歌歌手の坂本冬美さんに大きな影響を受け、前向きに生きられています。出会いには私が21歳の頃。テレビで耳にした冬美さんの歌に心を動かされ、「さまざまな演歌を歌ってみたい」と思い立ち、演歌教室に通い始めました。師匠から「コンサートで勉強してこい」と勧められ、多くの歌手を観る中で、初めて冬美さんの生の歌声に触れた衝撃は今も忘れられません。その日から、私のコンサート巡りは彼女一筋となりました。

その後、人間関係に悩み、外出することも歌うこともつらくなり、演歌から離れた時期がありました。そんな折、知人に誘われて久しぶりに冬美さんのコンサートへ足を運ぶことに。楽しめるか不安を抱えながら向かいました。

が、彼女の歌は心に真つすぐ響き、自然と涙があふれました。終演を迎える頃には、「一生この人のファンでいたい。この歌声と共に生きていきたい」という思いが、胸いっぱい広がっていました。

冬美さんの魅力は、彩り豊かで艶のある歌声、確かな表現力、美しい所作、温かみのあるトークなど多岐にわたりますが、私が最も惹かれたのは飾らない優しさです。どれほど疲れていても、ファン一人一人と目を合わせ、丁寧に言葉を交わす姿に何度も救われてきました。ファン仲間など、多くの出会いにも恵まれました。冬美さんのおかげで、どんな苦しいときも前を向いて歩む力をもらっています。

▼次は、横本誠二さん || 長田 || お願いします。

監修 内子町食生活改善推進協議会



中岡 清子さん
= 新川町 =

●材料(4人分)
おから80g / キュウリ1/2本 / 食塩ひとつまみ / ニンジン30g / コーン(缶)30g
④砂糖小さじ1 / 薄口醤油小さじ1/2 / マヨネーズ大さじ2 / プレーンヨーグルト大さじ2

●作り方
①おからを耐熱容器に入れ、ラップをして600Wのレンジで約2分加熱する。
②キュウリは輪切りにして塩もみをする。ニンジンは千切りにしてゆでる。コーンはざるに上げて水気を切る。
③ボウルに①②と④を入れて混ぜ合わせる。



季節の一皿
SPECIAL DISH
「キュウリとおからのマヨサラダ」

Q 広報クイズ

「広報うちこ」6月号を読んで、①～⑤番の丸印をひらがな・カタカナでうめてください。小さい「っ」「ゅ」や、「が」などの濁音も一文字とします。「●」の文字を①番から順につなぐと、ある言葉になります。どんな言葉でしょう。

- ① 厳しい暑さから健康を守るため、高齢者世帯への「○○●○」設置費用を補助します
- ② ハローでは、ALTのオリビアさんが「○○●○○○○○」でのエピソードを紹介
- ③ リレーエッセイは沖野彩華さんが登場。「○○●○○○○」さんから、大きな力をもらっているそうです
- ④ 五十崎児童館の子どもたちが「○○●○○」掘りを5月23日に実施
- ⑤ 5月16日、共生館で「○○○○●○○○○」を開催しました

応募方法：ハガキに答え、氏名、住所、年齢を書いて送ってください（1人1通まで）。正解者の中から抽選で10人に図書カード（500円）をプレゼントします。宛先：〒795-0392 内子町平岡甲168番地 内子町役場 企画情報課 広報・広聴係
締め切り：6月30日（消印有効）
当選者発表：「広報うちこ」8月号

● 4月号当選者の皆さん

- 答え「いちごがり」 正解数23
- ・中村 精子さん（内子18第2）
 - ・泉 隆徳さん（大岡）
 - ・高松 誠一さん（上立山）
 - ・後藤百合子さん（黒内坊）
 - ・中本 礼子さん（八代）
 - ・高山 行男さん（平野）
 - ・立脇 圭子さん（打木）
 - ・久保由紀子さん（中通り）
 - ・池田 文晴さん（東温市）
 - ・竹内 久恵さん（香川県）

内子町クリーンセンターで4月、廃棄された充電式掃除機から発火する事例がありました。充電機が内蔵されたまま燃えないごみの袋に入っており、分別作業中に煙が上がっているのを職員が発見。

SAVE THE EARTH くらしの エコロジー

充電式電気製品の 処分に注意

大事には至りませんでした。が、火災になりかねない危険な状況でした。近年はスマートフォンや電子たばこ、ワイヤレスイヤホンなどの充電式電気製品が増えていきます。内蔵された充電機は、劣化すると可燃性ガスが発生し、発火する場合があります。処分するときは、事故防止のため次のことを必ず守ってください。

- ▽電池が取り外せる場合は外し、テープなどで絶縁して透明袋にまとめ、「燃えないごみ」の袋で出す
- ▽電池が外せないときや膨張・変形している場合は、ごみ収集に出さず、環境政策室にご連絡ください。
- 《もしも発煙・発火したら》
- ▽火花や煙が激しく出ているときは近寄らず、勢いが収まってから大量の水や消火器で消し止める
- ▽可能ならバケツなどに十分な水をため、水没させる
- ※素手で触らないでください。
- ※対処が難しいときは119番通報をしてください。

【問い合わせ】
環境政策室
☎0893(44)6159

VOICE まちの声

「内子町みんなの暮らし応援券」の取扱店舗を知りたい

□ 応援券は、町内にある店などどこでも利用できますか。（70代女性）
■ 取扱店舗で利用できます。券の郵送時に「取扱店舗チラシ」を同封しますのでご確認ください。なお「共通券」と「地域応援券」の2種類

があり、地域応援券は一部大型店舗では利用できません。取扱店舗の最新情報はホームページに掲載します。
ID145506
【問い合わせ】
企画情報課 総合調整係
☎0893(44)6151

地域に寄り添い続けて12年目

宮部 哲明さん(72) = 岡第2 =

行政相談委員としての長年にわたる活動が認められ、宮部哲明さんが「四国行政評価支局長表彰」を受賞しました。行政相談委員は総務大臣から委嘱される地域の相談役です。宮部さんは平成27年度から五十崎地域を担当。住民から町への意見や提案などを聞き、必要に応じて関係機関へつないでいます。

「どんな答えを求めているか聞き出し、分かりやすい言葉で伝えたい」と話す宮部さん。相手の目線に合わせた丁寧な対応を心がけています。「寄せられた相談が解決につながって、感謝の言葉をもらうと、やっぱりうれしい」と笑顔を見せます。制度の周知が進んで相談所の利用者も増えており「少しずつ地域に浸透している」と喜んでいました。

活動を続ける中で、行政や地域の動きにも目を向けるようになったそう。「地域や人のつながりを見ているからこそ分かること、導き出せる答えもある。これはAIにはできないと思う」と話します。最後に「些細なことでも聞かせて。皆さんの手助けになればうれしい」と穏やかな表情を見せました。



TOWN'S STAR

内子町の人☆キラリ

寒い、寒い、寒い！

2月初旬、親友と一緒に「さっぽろ雪まつり」を訪れました。私の出身地であるロサンゼルスは、雪がほとんど降りません。内子町に住み始めてからも、ほんの少しだけ雪が降ったのを見た程度でした。そんな私にとって札幌市の光景はとても衝撃的で、想像以上でした。もちろん雪があることは分かっていたのですが、歩道の両端に私の背丈ほど雪の壁が並んでいて……。信じられない光景に、まるで別世界にいるような感覚になったことを覚えています。

旅行初日の夜は、大通公園に展示された雪像や氷像を見に行きました。アニメキャラクターを表現した作品からは日本らしさを感じます。雪という日常的なものを観光

や文化に生かしていることは印象的で、溶けたり崩れたりする素材で巨大な作品を作り上げる技術にも驚かされました。展示を見た後、私たちは夕食と暖かな場所を求めて「ラーメン横丁」へ。すでにたくさんの人が集まっており、どの店の前にも行列ができていました。私たちも1時間ほど並んでやっと入店。名物の北海道バターコーンラーメンは寒さを忘れるくらいおいしくて、雪が降る中で長時間並んだかがありました。

この旅行は、日本に来てからの思い出の中でも特別なものになりました。この国で過ごす間に、いろいろな冒険ができると思うとワクワクします。次はどんな旅になるのか、とても楽しみです！



まつり会場でのオリビアさん(左)

HELLO!!!

FROM AROUND THE WORLD

外国語指導助手
オリビア・ピアニク

Olivia Bianchi